



# みえないちから

校長 小林 信

明けましておめでとうございます  
本年もどうぞよろしく

お願いいたします

2024年、令和6年、干支は辰年が始まりました。「今年が良い年に」と願うところですが元旦に能登半島で大きな地震が起こり大勢の方が被災されました。より早い復興と被災された方が安心して生活できるよう願うばかりです。浜田市でも津波の影響を心配され避難所に一時避難された方もおられると聞きました。災害は常に隣り合わせであると実感させられました。日頃の備えをしておくことの大切さを家族で話をしました。

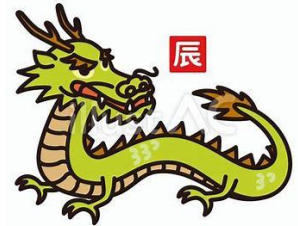
始業式の日子ども達は元気に登校してきました。その姿を見ますと4月の頃に比べて大きく頼もしく成長してくれたと感じます。3学期は、1年のまとめ、そして、次の学年への大切なつなぎの学期です。始業式の日子ども達に、「3学期は、1年間お世話になったひと・もの・ことに感謝する学期です。『ありがとう』がたくさん言える学期にしてください」と話をしました。



1月は「いく」、2月は「にげる」、3月は「さる」と言われるぐらい早く過ぎ去っていく感があります。「まだ、〇日ある」と先延ばしにするのではなく、1日1日を大切に組み立てていきたいと考えています。まだまだ、インフルエンザの流行が心配な時期です。地域、保護者の方におかれましても体調管理にお気をつけください。

## 今年の干支は？

今年の干支は、「辰」です。神様のもとへ駆けつけた順番から言うと5番目の動物ということになります。「辰」は、中国の古書によると「振」とあり、「草木が盛んに伸び形が整った状態」を表すそうです。また、「辰」は「昇龍」と言い、どこまでも勢いよく登っていくということで、たいへんに縁起の良い動物です。今年、「辰」にちなんでどこまでも登り未来に向かって大きく羽ばたく年でありたいものです。子ども達には、何事にもチャレンジして将来のために力をためておく年にしてほしいと願っています。



## 大谷グローブ届く

大谷翔平選手から全国の小学校にグローブが寄贈され、三階小にも届きました。全部で3つのグローブとメッセージが添えてありました。「野球しようぜ」その言葉には、野球でも何でも自分の夢に向かって突き進んでほしいというメッセージに聞こえます。花巻東高校時代、エースを任されたと同時に毎日のトイレ掃除、メジャーリーガーを目指すという自分の人生設計、勝つこと、観衆を沸かせることを目標に毎日のルーティーンを欠かさない。大谷翔平選手に関する情報に感心



させられることばかりです。野球関係者だけではなく、だれもが素晴らしいと思える存在だと思います。子ども達にとってあこがれる存在がいるということはとても大切なことだと思います。それは、その存在が目指すものであったり、今の自分を成長させようとする原動力になったりするものだからです。もちろん大人にも必要だと思います。大谷選手がWBCのアメリカとの決勝戦の前にチームメイトに「今日だけはあこがれるのをやめましょう」と話します。人生の中で、そうした場面が何回かあるように思います。同じセリフではないにしても自分で自分を鼓舞する機会があるはずで、できたら、強く立ち向かう子ども達であってほしいです。

大谷選手からのメッセージです

貴校ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。ロサンゼルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムをご紹介するためのものです。この3つの野球グローブは学校への寄付となります。それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。野球しようぜ。

## 校内書初め会

学期早々校内書初め会を行いました。

3年生以上は体育館

で1, 2年生は、各教室での実施となりました。子ども達は12月より何回か練習して今回の作品作りに取り組みました。一人5枚程度書き、その中で自分が納得した作品を提出していきました。出来上がった作品は、各学級に掲示されています。掲示された作品を見ますと校内で一生懸命書いている子ども達一人一人の姿が作品の向こうに思い出され、思わず見入ってしまいます。私は、この時間がとても大好きです。年々確実に上達していることをうれしく思いました。

